広報
さめがわ
昭和53年
3月号
No. 291
編集兼発行
鮫川村総務課
協町佐藤印刷所



21年目の納税完納を達成して
表彰される区長さんたち

鮫川村の全村納税完納は今年で21年間続きました21年目の完納をなしとげた区長さん組長さんたちの表情は明るく、2月21日山村開発センターの式場はよろこび一色に包まれました。

21年間完納を続けたのも鮫川村だけ、年度内の2月中に表彰式ができるのも鮫川村だけということで来賓から絶賛の祝辞がありました。

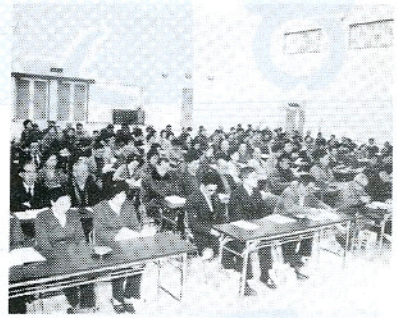
この日は併せて村の採石事業に15年以上就労された5人の功労者と、村の給食施設で10年以上無事故を記録した4人の給食婦さんが表彰されました。

- ⊙ 1日　交通事故ゼロ、歩行者優先の日
- ⊙ 5日　交通事故相談日（白河地方行政連絡室 TEL 白河(2)1550）
- ⊙ 第3日曜日は『家庭の日』
- ⊙ 横断は　見るくせ　待つくせ　止まるくせ

今月の人口

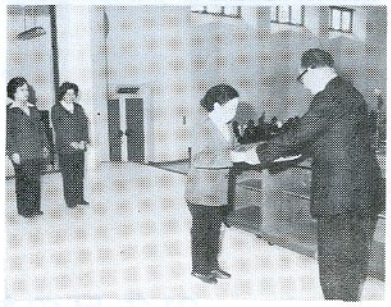
（3月1日現在）

人口	5,839	(−10)
男	2,926	(− 7)
女	2,913	(− 3)
世帯	1,156	(− 3)



2月21日の納税表彰式は組長さんたちの1年の苦労が報いられる日。毎年全員出席が慣例です。





15年以上採石場で働き続けた功労者の水越クニさん、柚田ナミさん、荒川シチさん、芳賀シンさん、橋本次男さんが表彰され、また10年以上無事故で立派な給食を作った佐藤ミツエさん、田子ツナさん、矢吹美智枝さん、湯座セキ子さんが表彰されました。

おはなしのちみ(35)

新しい年度に臨む予算の骨子

村長　石田卯子八

鮫川村の昭和五三年度予算は三月六日から招集された村議会で連日熱心な審議が続けられ、三月一〇日に成立しました。

この際この予算を編成した基本的な考え方―方針についてご理解を頂きたいと思います。

今年は長びく不況の中で、農産物の輸入が拡大されることになり、米の余剰対策としての第二次減反が実施されるという、内外情勢まことに容易でない年であります。

それで予算編成方針の第一に国県の景気浮揚対策に呼応して公共事業の枠を拡大し、住民の生活安定と、明るく住みよい生活環境づくりを進めることを挙げております。

一般会計の中で投資的経費を進めることにしております。

また阿武隈山系開発事業や国県道改良事業など、国県の大型予算の投入とあわせて、就労と賃金収入の機会を多くすることもねらいの一つであります。

第二に住民福祉の充実と向上で四億五三五九万余円とし、前年対比三二・三%の伸びを計上しました。

その内容には村道、農道、林道など道路網の整備事業、富田小学校舎改築、第二期山村振興事業、第二次林業構造改善事業などを盛り、地域の生活環境を整備し、社会資本の充実、産業基盤の整備を産業の振興を図りたいとしております。

今年は阿武隈山系開発事業も巨額の予算をもって第四年次の事業が進められます。開発されるこれらの施設を最終的に引いで運営し、収益をあげていく農業者の意向に添って事業が完成するよう努力したいと思います

第二期山振、第二次林構も既定計画の完全消化を目ざしており、第二次減反に対しては小規模土地改良、特に暗渠排水事業などを導入して転作可能条件を整備し、併せて地域特産の育成を図るべきであります。

そのため農協の営農指導事業の強化、畜産専門技術指導員の設置に助成することにしました。

第四に健康で心豊かな人間形成を目ざす全人教育の振興を掲げ、重要な幼児期の教育と保育、義務教育の充実、社会教育の振興に重点を指向しております。

社会体育については本来の性格から自主的な社会スポーツ団体の育成を図ることにしています。

決定された予算の総額は

一般会計　一、一八六、〇〇〇千円
健康保険　二〇六、四九七千円
診療所　五〇、七〇二千円
簡易水道　六、二四五千円

合計すると一四億四九、四四三千円となり、前年当初に比し二二・八%の増となります。

ありますが、国の制度による年金手当などの確保とともに、村の敬老年金や育児手当などの増額も行うことにしました。

国民健康保険は給付費の激増で何処も経営が容易でありませんがこれに対応する給付の予算は確保するものとし、そのための保険税の或る程度の増額は止むを得ないものとご理解を頂きたいのであります。

防災、消防活動については新にポンプ自動車の購入、防火水槽の増設を計画しました。

第三に魅力のある活力に充ちた

おめでた

二月

新宿　岡崎友樹　父岡崎良一
本坂　水野礼子　父水野富雄
内ケ竜　佐川竜男　父佐川伸一
土路部　関根妙子　父関根英也
石井　中川西恵　父中川西美好
西野沢　芳賀義裕　父芳賀健一

おくやみ

二月　年令　世帯主

鍬木田　鈴木作栄　60才鈴木栄
沼野沢　本郷長右エ門77才本郷伝
道少田　鈴木好男　63才鈴木満江
遠ケ竜　矢吹金蔵　88才矢吹三郎
反田　大平勝美60才大平ミツイ

将来村の施設に勤務する 助産婦・保健婦さんに

月額三万円以内の修学資金

将来村で助産婦又は保健婦として働きたい方に、修学に必要な資金の一部をお貸しすることになりました。

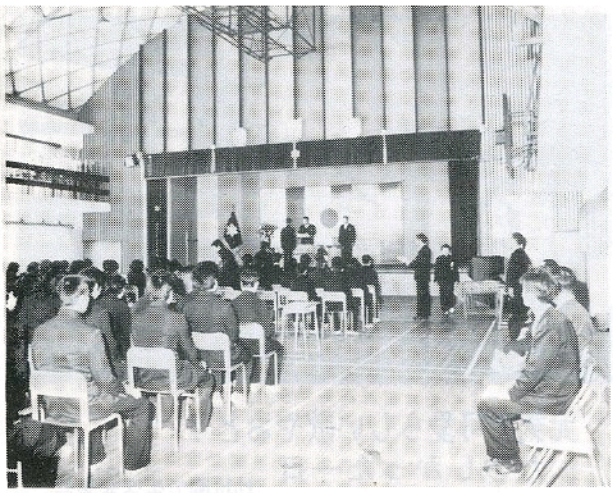
希望の方は次の要領で募集していますから申し出てください。

▽予定人員
五三年度　助産婦一名
保健婦一名

▽資格要件
(1) 鮫川村出身者であること。
(2) 高校を卒業し、現在看護婦学校又は養成所、保健婦又は助産婦養成所等に在学又は在所中の者。
(3) 品行が正しく、身体が強健であること。
(4) 助産婦又は保健婦の資格を取得し、鮫川村に就職しようとする者であること。

▽申出期限及び申出先
期　限　三月三一日
申出先　総務課又は住民課

このほかくわしいことは、総務課又は住民課におたずね下さい。



3月は卒業の季節、高校鮫川分校でも2日に晴れの卒業式が行われ、43名の若人が母校を巣立って、上級学校に、また実社会に旅立ちました。よろこびも悲しみも胸にあふれて、おさえ切れない感激の一瞬です。

国民年金

保険料が高くなります 一期分八、一九〇円

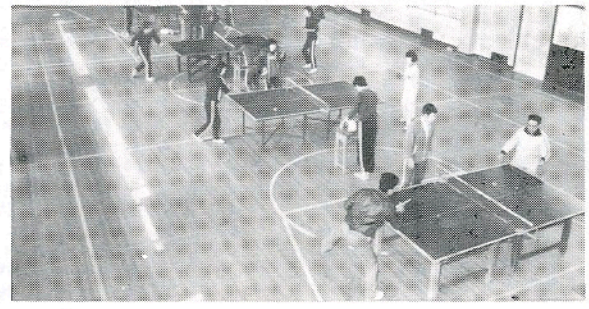
年金額が引上げられることに伴い、四月分の保険料から次のとおり改正されます。

一か月分一、七三〇円（現一、二〇〇円）
（一期分八、一九〇円（現六、六〇〇円）
一年分三、七六〇円（現二六、四〇〇円））

▽保険料を一度に納めることは容易でありません。納期毎に忘れず納めましょう。

監査委員に 緑川操さん

任期満了により小松七郎さんが退任され、後任監査委員に、議員西野区長、教育委員長などの公職を歴任された緑川操さんが選任され、議会の同意を得て一月二五日村長から辞令が交付されました。



優勝 降矢徳之君ら

冬期スポーツ――卓球大会

冬の間の体力増進を目ざして、2月26日公民館主催による第2回卓球大会が鮫高屋体を会場に開かれました。

熱戦の結果は次のとおりです。

優勝　西山チーム（団体男子）、渡瀬チーム（団体女子）、降矢徳之（個人少年）、水野博和（個人壮年男子）、芳賀隆子（個人一般女子）、降矢桝美（成年男子）

公民館結婚式

公民館・開発センター ご希望の会場でできます

これまで会場の都合で、招待者が一五〇人未満の場合は公民館をご利用いただいておりましたが、開発センターを利用したい希望が多いので、次のように改めました

◎主催者の希望で招待人数に関係なく、公民館・開発センターのどちらでも利用できます。

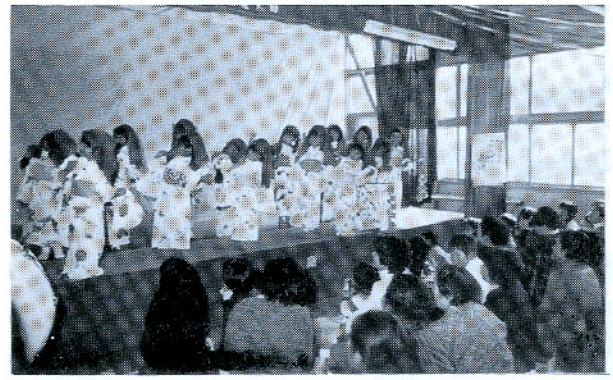
◎両会場とも生活合理化運動を進めるため、公民館結婚の方式によって行います。

◎両会場とも結婚式は公民館長が取り扱うことになります。

◎両会場で同じ時間に式を行うことはできません。この場合は午前と午後に変更になります。

◎会場使用料は両会場とも一回の結婚式につき三千円です。

◎使用申込みは公民館又は開発センターで受付けます。



元気で可愛らしい歌やおどり
たのしかった一日
幼稚園で生活発表会

幼稚園の生活をとおして、成長した子供たちの姿を見てもらおうと、3月5日保護者を招いて生活発表会が開かれました。

まだ一年もたたないのに立派な歌、おどり、劇などを発表する子供さんたちに、集まった父兄から惜しみない盛んな拍手がおくられました。

火の用心

三月は季節風が吹き、空気が乾燥して火災の発生が多くなります　火災予防に一層注意しましょう

子供の火遊びには特に注意し、火の元の安全をよく確かめてお出かけ下さい。

◇子供の手のとどく所にマッチやライターは置かないこと。

◇ガスの元栓は忘れず閉めること。

◇電気器具は必ずコンセントから差し込みをぬくこと。

◇タバコの投げ捨てに十分注意すること。

◇家を留守にする時は、隣りの人にたのむこと。

◎万一火事になったら

確実に　**一一九番**

※農集電話　**〇〇一一九**

※普通電話　**一一九**

直接つながります。

白河消防署鮫川出張所

税に不服のあるときは

税務署からの税金の更正、決定通知や差押えなどについて、不服のあるときは、税務署長に対して「異議申立て」をすることができます。異議申立てについて税務署では内容を調べ、「決定」しますがそれでもなお不服のときは、さらに国税不服審判所長に対して「審査請求」をすることができます

「異議申立て」や「審査請求」は必ず文書で行うことになっていますが、手続きなどで分らないときは、税務署におたずね下さい。

白河税務署

もうすぐ学校



新入学児童のいらっしゃるご家庭では、いま何かと心づかいが多いことでしょう。

たとえば通学服のことや持ち物のことなど、これまでお母さんやおねえさんに手伝ってもらっていた衣服の着脱は、ひとりでできるようにやらせてみましょう。

上衣のボタンを一ケタまちがえてはめても、すぐ直してやってはいけません。まちがえたからボタンのアナが足りなくなったことを教えてやって、もういちど初めからやり直させます。もしいやがったら、そのまま一時間でも半日でも勝手に遊びに出してやって、家にもどってきたときに、またやり直させるか、着替えるときに注意しながらボタンをはめさせるなど急がず気ながに習慣づけましょう

カバンやエンピツバコなど、学用品は、あまり精功にできているものは取扱いも複雑で、中に入れた物の出し入れに手間のかかるものがあります。

お子さんの持ち物は、なるべく取扱いの簡単なものを選んであげたいものです。おとなが見て、これは便利だな……と思っても、こどもにとってはなんとも扱いにくい品物も多いようです。

お店につれていって、お子さんに選ばせるという方もおられますが、山のように積まれた品物の前で、お子さんは目うつりして、どれがいいのか迷わせるばかりですから、初めは、親が買って与えるほうが無難です。

また、お子さんの持ち物には、大小にかかわらず、必ず名前を書き入れてあげてください。

日本広報協会

保険証をお手元に
国民健康保険

保険証は二年に一度確認することになっています。今年は確認の年なので、三月下旬に各大字に係員が出張して事務を行います。

この確認を受けない保険証は四月一日以降は使用できません。又病院などに持って行っても全額自分でお金を支払わなければなりません。

くわしいことは回覧でお知らせしますが、保険証をすぐ提出できるようご準備下さい。

『税務相談室』をご利用下さい

毎月一〇日（当日が休日のときは翌日とし、また、土曜日にあたるときは翌週月曜日）は白河市役所一階会議室で無料税務相談所が開設されます。

不動産の売買、相続、贈与、パート収入など、税に関することでしたらどんなことでもお気軽にご相談下さい。

担当者は仙台国税局の税務相談官で時間は午前一〇時から午後四時までです。

白河税務署

